



# さくらネット

令和8年4月13日

## 夢に向かって、失敗を恐れず挑戦する！ R8勝山中学校スタート！

令和8年度が始まりました。4月7日に始業式、8日には入学式を行い、全校生徒132名と教職員による、新たな勝山中学校がスタートしています。

始業式での2年生・3年生の姿勢や表情からは、新年度への新たな決意をうかがうことができ、大変嬉しく思いました。

入学式では、41名の新生を迎えました。期待と不安でドキドキしていたであろう新生も、立派な態度で式に臨むことができました。1年生には、一日でも早く学校に慣れて、2年生・3年生とともにしっかり頑張してほしいと思います。

本校の教育目標は「夢に向かって失敗を恐れず挑戦する生徒の育成」です。皆さんには、文字通り「夢に向かって、失敗を恐れず、前向きに挑戦できる」生徒であってほしいと願っています。

皆さんの今の夢は何でしょう。新年度を迎え、一人ひとり夢や目標を新たにしていることと思いますが、挑戦なくして夢の実現はありません。元気に、挑戦していくことが必要です。目指す結果を求め、勇気を持って一歩を踏み出しましょう。

そんな一人ひとりの挑戦を支えるものとして、皆さんに大切にしてほしいことがあります。

一つ目は、**知識を深め、経験を積む**ことです。

皆さんが挑戦していく上で支えとなるのが知識や経験です。知識を深め、経験を積むことで、様々なことに自信をもって臨むことができます。日々の授業における学び、行事や部活動における経験一つ一つを大切にしてください。それぞれの活動に一生懸命取り組んでください。それが皆さんの未来を支える強い味方になります。

二つ目は、**お互いを認め合う**環境です。

失敗を恐れずにいるためには、「失敗しても大丈夫」と思える安心感が重要です。たとえ誰かのやったことがうまくいかなかったとしても、それを責めたり、笑ったりするのではなく、「うまくいなくても一歩踏み出した」勇気こそ讃えたいものです。「互いに思いやり、個性を認め合う」温かい雰囲気、みんなで作っていきましょう。

三つ目は、**諦めない**気持ちです。

結果を出すためには、粘り強さが必要です。一度や二度、うまくいかなかったからと言って「どうせ無理だ」と諦めてしまうのは、あまりにもったいない。失敗とは、「次の手を見つけるためのヒント」です。挑戦をたくさん重ねた人が、多くの失敗を通して、成功を手にかけています。それでも迷った時には、自分の夢や目標に立ち返ってください。それが皆さんのエネルギーの源です。可能性は無限であり、チャンスは平等に与えられています。自分の限界を自分で勝手に決めることなく、「やればできる」自分の可能性を信じて、粘り強く頑張りましょう。

校訓に重ねてみます。

**「考えよう！」** 目標を明確にし、自分が今何をすべきか考える。

**「鍛えよう！」** 目標に向かって、たくさんの努力を重ねる。

**「やり遂げよう！」** たとえ失敗しても、自分が納得いくまで挑み続ける。

皆さんの熱いチャレンジに、大いに期待しています。



### 保護者・地域の皆様へ

校長の山崎清隆と申します。いよいよ新年度が始まりました。これからの1年、保護者の皆様、地域の皆様との連携を大切にしながら、教育活動に最善を尽くしてまいりますと存じます。本年度も、これまでと変わらぬご支援ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。